

令和4年さんのへ秋まつりにおける  
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策ガイドライン

さんのへ秋まつり実行委員会  
令和4年8月9日策定

## 目次

1. はじめに	p 2
2. 感染防止のための基本的な考え方	p 2
3. 代表者が講じるべき具体的な対策	p 2
(1) 運行前日までの感染症対策	p 2
(2) 運行前（待機時）の感染症対策	p 3
(3) 運行中の感染症対策	p 4
(4) 運行後の感染症対策	p 4
4. 新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症者が生じた場合	p 5
5. 巻末資料	p 6
(1) 各種連絡先	p 6
(2) 参考サイト	p 6

## 1. はじめに

本ガイドラインは新型コロナウイルス感染症の影響により2年連続で中止となったさんのへ秋まつりを3年ぶりに開催するために、新型コロナウイルス感染症防止対策として、実施すべき基本事項を定めるものである。

なお、このガイドラインは青森県危機対策本部が定める「イベント開催制限の考え方」及び「青森県祭り・観光イベント新型コロナウイルス感染症対策事例集」を参考に策定しているものである。

## 2. 感染防止のための基本的な考え方

各団体代表者（以下「代表者」という。）は、運行や山車作り、賄いの調理などまつりに参加する者（以下「参加者」という。）への新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため、最大限の対策を講じるものとする。

(1) 感染を拡大させるリスクが高いと考えられる「三密」と呼ばれる3つの条件のある場では、運行中の自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底する。

- 「三密」
- ①密閉空間（喚起の悪い空間）※エアロゾル感染のリスク高
  - ②密集場所（多くの人々が密集）※接触感染のリスク高
  - ③密接空間（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声）  
※飛沫感染のリスク高

(2) まつり当日の花もらい及び門付けは禁止とする。まつり当日以外の自町内での寄付集めは制限しない。

(3) 観覧者に対し、あらかじめチラシやHP等で観覧中のマスク着用や沿道での食べ歩き禁止等を周知する。

## 3. 代表者が講じるべき具体的な対策

代表者においては「運行前日まで」、「運行前」、「運行中」、「運行後」のそれぞれにおいて以下の感染防止対策を講じるものとする。

### (1) 運行前日までの感染症対策

- 発声がある場合は、マスクを着用すること。
- マスク着用や手洗い手指の消毒を徹底すること。  
※熱中症対策の観点から会話を行わない場合は、マスクを外すことも可能。  
※就学前児のマスク着用については一律には求めない。
- 会食、特に飲酒を伴った場面での感染リスクが危惧されていることから、飲酒を伴う会合は禁止とする。

- 事前に参加者の連絡先を把握することとし、新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症者が生じた場合等に早急な連絡体制を構築できるよう参加者の連絡先一覧（参加者リスト）を作成すること。
- 感染予防のため、参加者に対し以下について事前に周知すること。
  - ・自宅で検温してから参加すること。
  - ・発熱（37.5℃以上）や咳・咽頭痛等の症状がある方、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある方、同居家族や身近な知人の感染が疑われる方、厚生労働省が公表している「日本入国時の検疫措置」において、定められている待機期間中に入国者との濃厚接触がある方は代表者に連絡のうえ、参加しないこと。
  - ・接触確認アプリ（COCOA）をインストールの上、Bluetoothをオンにした状態で参加すること。

## (2) 運行前（待機時）の感染症対策

- 発声がある場合は、マスクを着用すること。
- マスク着用や手洗い手指の消毒を徹底すること。
  - ※熱中症対策の観点から会話を行わない場合は、マスクを外すことも可能。
  - ※就学前児のマスク着用については一律には求めない。
- 以下に該当する場合は運行への参加を取りやめさせること。
  - ・参加する前に自宅で検温し、37.5℃以上の発熱がある場合
  - ・咳・咽頭痛などの症状がある場合
  - ・新型コロナウイルス感染症の陽性（と判明した）者と濃厚接触がある場合
  - ・マスク着用に協力いただけない場合
  - ・その他代表者が感染の危険性があると判断する場合
- 山車集合場所等に家族以外と乗り合いで来る場合は、窓を開放するなど車内でも密にならないようにすること。
- 代表者は、山車待機場所にて「参加者リスト」を基に当日の参加者の参加状況を把握するとともに、手指消毒を徹底すること。
- 参加者が触れると想定する箇所（牽引棒、引綱など）は事前に消毒する。また、消毒が難しいと想定される箇所については、手袋を着用するなどの工夫をすること。
- 飲酒・飲食は禁止とする。ただし、水分補給については、個人所有の水筒・ペットボトル等の使用は可能とし、参加者同士の飲み回しやコップの使い回しはしないこと。
- 唾液飛沫が付着したゴミが的確に管理されるよう、蓋つきのゴミ箱を設置するなど、他者が触れないようにすること。
- 待機時、笛、太鼓の演奏は飛沫感染防止リスクが高まるため行わないこと。

### (3) 運行中の感染症対策

- 発声がある場合は、マスクを着用すること。
- マスク着用や手洗い手指の消毒を徹底すること。
  - ※熱中症対策の観点から会話を行わない場合は、マスクを外すことも可能。
  - ※就学前児のマスク着用については一律には求めない。
- 参加者リストにない者の飛び入り参加は認めないこと。
- 笛の演奏時は笛専用シールド等を装着すること。
- 飲酒・飲食は禁止とする。ただし、水分補給については、個人所有の水筒・ペットボトル等の使用は可能とし、参加者同士の飲み回しやコップの使い回しは行わないこと。
- 必要に応じて拡声器等の使用や、あらかじめ録音した音声を流すなど、大声での発声は行わない工夫をすること。
- 楽器（太鼓のバチ、笛等）は共用しないこと。
- 音頭上げの場所は、三戸大神宮前、熊野神社前（同心町、久川）、自町内1か所の計4か所とする。
- 沿道の観客との接触（物品を手渡すなど）には十分注意すること。

### (4) 運行後の感染症対策

- 児童へのおやつ等の配布は、手指消毒を行ったうえで配布すること。
- 山車小屋、町内会館等での飲酒は禁止とし、山車格納後は速やかに解散すること。
- 使用した楽器、道具及び牽引用具等、人が触れた箇所の消毒を徹底すること。

#### **4. 新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症者が生じた場合**

○参加者は、参加前あるいは参加中に次の条件に該当した場合、代表者に報告したうえで練習や運行への参加を取りやめること。

- ・新型コロナウイルス陽性者と特定された場合
- ・濃厚接触者として特定された場合
- ・37.5℃以上の発熱がある場合（目安は平熱+1℃以上。個人により差があるため、37.0℃未満でも発熱にあたる場合あり）
- ・咳、のどの痛みなど風邪症状がみられる場合
- ・味覚や嗅覚に異常（味が分からない等）、強い倦怠感など、新型コロナウイルス感染症の特徴となる症状がみられる場合

## 5. 巻末資料

### (1) 各種連絡先

○さんのへ秋まつり実行委員会事務局 (三戸町役場まちづくり推進課)  (三戸町観光協会)	TEL：0179-20-1117 土日・祝日を除く9時～17時 TEL：0179-22-0777 土日・祝日を除く9時～17時
○県コールセンター (新型コロナウイルス感染症コールセンター)	TEL：0120-123-801 フリーダイヤル、24時間受付
○受診・相談センター (三戸地方保健所)	TEL：0178-27-5111 24時間対応

### (2) 参考サイト

○青森県「イベント開催制限考え方(期間：令和4年3月22日～)」 <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/event.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/event.html</a>
○「青森県祭り・観光イベント新型コロナウイルス感染症対策事例集」 <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kokusai/kanko/festival.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kokusai/kanko/festival.html</a>